

茨城町デマンド型乗合タクシーの実証運行を予定しています !!

町では、高齢者や運転免許証を自主返納した方の交通手段の確保及び社会参加を図ることを目的として、令和元年12月から「茨城町デマンド型乗合タクシー」の実証運行を予定しています。

■デマンドタクシーとは？

自宅や指定の場所から目的地（町内に限る）まで、お客様の希望時間帯、乗車場所などの要望（デマンド）に、安価な料金で応える公共交通サービスです。乗合のため、他にも同じ便に予約された方がいれば順番に回り、それぞれの目的地まで運行します。

※乗合のため、待ち時間・到着時間に余裕を持って利用してください。

■利用対象者

町の住民基本台帳に記録されている方で、次のいずれかに該当し、利用者登録をした方。

なお、利用者登録の有無にかかわらず、同伴として1人乗車可（年齢を問わない）。

- (1) 65歳以上の方
- (2) 運転免許証を自主返納した方
- (3) 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳のいずれかをお持ちの方
- (4) 要介護認定・要支援認定を受けた方または介護予防・日常生活支援総合事業を受けている方
- (5) 疾病等により一時的に単独での乗降が困難な方

■利用料金 乗車1回当たり300円または100円（同伴する未就学児は無料）

■運行区域 町全域。乗降場所は、利用者の自宅や町で別途定めた場所とします。

■運行日 月曜日から金曜日まで（年末年始・祝日は除く）

■登録 利用対象者は、事前に利用登録申請書により利用登録を行っていただきます。

※利用登録の申請受付については、11月開始を予定しています。

■運行本数及び運行時間

1日8便（1便当たりセダン型2台）運行します。

運行時間は、右記のとおりになります。

※発車時刻は、町内のタクシー事業所からの発車時刻になります。

■その他

詳細については、随時、広報紙やホームページ等に掲載します。

※内容に変更が生じる場合がありますので、ご了承ください。

【問合せ先】企画政策課 ☎029-215-8003（直通）

「茨城町デマンド型乗合タクシー」の愛称を募集します！

■応募資格 ■募集要件

茨城町に在住の方

- ・親しみやすく、覚えやすいものとします。
- ・名称は、個人名、団体名を入れないものとします。
- ・応募は、自作、未発表のものとします。

■応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、企画政策課に郵送、FAX、電子メールまたは持参してください（応募用紙は、企画政策課窓口に設置しています。また、町ホームページからもダウンロードできます）。

■募集締切 ■その他

令和元年10月24日（木）（必着）

- ・入賞作品の作者には、記念品を贈呈します。
- ・詳細については、愛称応募用紙をご覧ください。

【応募・問合せ先】企画政策課 ☎029-215-8003（直通）

文芸

《短歌》

○誘い合い新盆参り待つタバおし
るい花が幽かに香る

大場 邦男（長岡）

●黒蝶のゆらりゆらりと庭めぐる
黄泉から帰りし夫の姿か

秋山 禮子（越安）

●迷いつつ塾の在り方問いつく
『みかづき』の意志確と怯まず

中島三千代（桜の郷）

知らぬ間にビジネスとして日本
の山・水・食が奪われてゆく

河野 久子（網掛）

ひとりまた一人と歌の友逝きて
蟬の声にも涙腺緩む

田口すい子（南川又）

玉の汗滴り落ちる畑仕事声振り
絞り鳴く油蟬

皆藤 利通（下土師）

藩政へ勘十郎の意気ごみを今に
伝える運河跡かな

片岡 忠彦（長岡）

日本一の霞ヶ浦の蓮田に咲く白
とピンクの花盛りなり

佐久間 勲（前田）

梅雨寒に秋の気配を感じたかわ
が家のコスモス今花盛り

浦井 正子（宮ヶ崎）

朝蜘蛛は吉兆といわれ懐かしき
人訪ね来るよき日となりそう

小堤美智子（小堤）

（評）大場さん―白粉花の幽かな匂いを新盆参りに行く作者の感性が捉えた。白粉花の匂いは、作者の悲しみとともに、しみじみとした余韻を残す。秋山さん―大振りて存在感のある黒蝶がゆらりと庭をめぐる様子に、亡き夫の姿を重ねる。中島さん―『みかづき』は塾経営や学校教育の変遷を背景に、戦後の教育の実態を浮き彫りにした森絵都による長編小説。三世に渡って貫いたその強い意志への感動を端的に詠んだ。河野さん―時事詩、ビジネスと称した暴力、これだけのいかという疑問を投げかける。

《俳句》

○朝採りの玉蜀黍の甘さかな

佐久間 勲（前田）

●はたた神こわいと猫はまといつく

秋山 禮子（越安）

●ほつほつと稲穂出始め今朝の道

浦井 正子（宮ヶ崎）

ひぐらしやはかない命鳴きとおす

小堤美智子（小堤）

かたつむり降雨このみて呱呱の声

田口 正子（南川又）

虫の音や夜気を一緒に入り来る

中島三千代（桜の郷）

青空に敵機飛び交う終戦日

片岡 忠彦（長岡）

盆綱の綱引く声の舒して

田口すい子（南川又）

鳥迫いの爆音しじまを打ち破る

内田 理（長岡）

忙しげに行きかう蟻はかち合わず

野口 秋夫（上石崎）

（評）佐久間さん―もぎたてのとうもろこし茹でて丸ごとかぶりつきたくなるような美味しさが詰まった句。秋山さん―自然を畏れる気持ちがとても上手に表現されている句。浦井さん―作品から、作者はよく歩いている様子が伺える。小さな日常の変化に気づくためには、外を歩くのもいいかもしれない。

【作品の送付先】

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。

郵便 〒311-3192

茨城町小堤1080

茨城町秘書広聴課 宛

FAX 029 (292) 6748

茨城町秘書広聴課

☎029 (240) 7126（直通）

すこやかニュース

早めの予防が肝心！インフルエンザ対策をしましょう

インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染すること起こる病気です。感染力が強く、流行すると、短期間で感染が広がります。風邪と異なり、38度以上の高熱や頭痛、関節痛、強い倦怠感などの症状が急速に現れるのが特徴です。

お子さんや高齢の方などは要注意です

お子さん、ご高齢の方、妊娠中の方、また呼吸器疾患・心臓病、糖尿病等の持病をお持ちの方はインフルエンザに対する抵抗力が弱いいため、かかった場合に重症化しやすいです。インフルエンザのような症状がある場合には、ただの風邪とあなどらず、早めに医療機関を受診しましょう。

①流行前にインフルエンザの予防接種をしましょう

町では、対象の方に接種費用の一部助成をしています。

▼対象 助成期間内（令和2年1月末まで）に

- ・1歳から中学3年生までのお子さん
- ・65歳以上の高齢者
- ・60歳～64歳の内部障害者（身体障害者手帳1級程度）

②外出後には必ず手洗いをしましょう

手洗いは、手指などについたインフルエンザウイルスを取り除くのに有効です。さらに、手洗後に水気を取り、手にアルコールを含んだ消毒液を擦り込ませるのも効果的です。

③室内を適度な湿度にしましょう

乾燥した空気は喉をカラカラにさせ、抵抗力を弱めます。湿ったタオルを室内

に干したり、加湿器などを利用したりして、室内を適切な湿度（50％～60％）に保ちましょう。また、1日に1度は室内の換気も忘れずにしましょう。

④規則正しい生活をしましょう

栄養バランスの良いお食事をするこ
とや十分な睡眠をとることは、インフ
ルエンザに対する抵抗力をつけること
につながります。

インフルエンザにかかったら

早めに医療機関を受診し、処方され
た薬をきちんと飲みましょう。自宅で
は安静にして、休養を取りましょう。
特に睡眠を十分にとることが大切で
す。さらに、水分を十分に補給するよ
うにしましょう。

【問合せ先】健康増進課
☎029 (240) 7134（直通）

健康増進課（保健センター）10月の予定

日曜日	事業名	受付時間
8 火	1歳6か月児健診	13:00～13:30
9 水	健康相談 育児相談	9:00～11:30 9:45～10:00
11 金	胃がん検診(申込者)	7:00～11:00
13 日	町を歩こう（石崎地区）	8:30～ 9:00
17 木	献血	9:30～12:00 13:15～16:00
18 金	大腸がん検体回収 2歳児歯科検診	8:30～10:00 12:50～13:30
25 金	ごっくん教室	9:45～10:00